

令和元年度

政務活動費支出伝票（旅費）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 16

旅行承認年月日	代表者	経理責任者	支払年月日	区 分
令和元年12月9日			令和元年12月10日	・ 調査研究費 研修費
	氏 名	金 額	受領印	受領年月日
1	荒木 明美	75,680円		令和元年12月10日
2				年 月 日
3				年 月 日
4				年 月 日
5				年 月 日
支払金額合計		75,680円		
旅行の目的 日本都市計画学会主催の都市計画セミナーに出席のため。				
用務地 東京都文京区				
旅行の行程			旅費の内訳（1人当たり）	
1/20	函館→羽田→品川	路線バス, 私鉄	1,600円	
1/21	東京都内	J R		
1/22	東京都内	航空賃	21,480円	
1/23	品川→羽田→函館	日 当	12,000円	
/		宿泊費	25,600円	
/		参加費	15,000円	
/		その他		
/		合 計	75,680円	

領収書等は、別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

(参考様式 別紙1)

研修会、意見交換会、報告会等の会議（開催・参加）の概要

区 分	内 容	
会議等の名称	日本都市計画学会 第43回都市計画セミナー	
会議等の目的	スマート化が進んだ都市において、新たな都市計画や多様な技術を運用する手法が必要になる。「スマートシティ」の目指す社会像、支える技術、新しい都市計画について学ぶためセミナーに参加。	
日 時	令和 2年 1月 21日 (火) 10:30 ~ 令和 2年 1月 22日 (水) ~ 16:50	
場 所	東洋大学白山キャンパス 井上円了ホール	
出席者	出席議員氏名	荒木明美
	講師等の氏名	出口敦氏（東大教授）、徳永幸久氏（国交省大臣官房技術審議官）、中村彰二郎（アクセンチュア（株））、他。
	その他参加者	200名超
支出内訳		金 額
旅費	48,280 × 1人 = 48,280	48,680円
参加費	15,000 × 1人 = 15,000	15,000円
日当	3,000 × 4日 = 12,000	12,000円
合 計		75,680円

領 収 書

No. A 01252

主体的市民の会
菅 不 明美 殿

2020年 / 月 20日

¥ 15,000

但し、第43回都市計画セミナー
参加費として
上記金額、正に領収致しました。

印紙税法の
規定により
非課税

公益社団法人 日本都市計画学会

〒102-0082 東京都千代田区一番町東
一番町ウエストビル6F
TEL. 03-3261-5407 FAX. 03-3261-1874

各種代金お支払い 取扱明細書兼領収書 (お客様控)

発券日
26743-0

2019年12月10日
函館東雲

時間 17時47分

お支払い金額
21,480円

ANA (全日本空輸株式会社)



お客様氏名

下記予約を承っております。 全1名 全2旅程分の金額です。

出発日	便名	区間	出発時刻	出発日	便名	区間	出発時刻
01/20	ANA554	函館 - 羽田	1225	01/23	ANA555	羽田 - 函館	1245

お支払い後の返金は当店ではお受けできません。お支払い内容に関しては下記へお問合せください。

お問い合わせ先: 会員専用デスク
 電話: 0570-029-767 受付時間: 06:30-22:00
 東京03-6741-8800 大阪06-7637-8800
 札幌011-726-8800 福岡092-752-8800 沖縄098-861-8800

収納代行会社
ウェルネット株式会社

申込No.: 2674373446407690
この明細書は大切に保管してください。



領収書

主体的市民の会 荒木明美様

領収金額 ¥6,700

(内消費税 ¥609 / 内宿泊税 ¥0)
現金にて領収いたしました。

ヴィアイン飯田橋後楽園
東京都新宿区新小川町4-11
TEL: 03-3235-5489

印紙税申告納
付につき尼崎
税務署承認済

(株)JR西日本ヴィアイン
作成地:
兵庫県尼崎市
潮江1丁目2番12号

取引番号: 016002P012014489 2020/01/20 15:19

お部屋番号: 411
お名前: アキ アキ様

JR-EAST
HOTEL METS

領収書

主体的市民の会 荒木明美様

金額 ¥9,900

(内消費税 ¥900)
現金にて領収いたしました。
ポイントを利用した場合、上記金額に含まれます。
内訳は「利用明細」をご確認ください。

JR東日本ホテルメッツ 秋葉原
TEL 03-5294-1011 FAX 03-5294-1015

印紙税申告納
付につき豊島
税務署承認済

日本ホテル株式会社
作成地
豊島区西池袋一丁目6番1号

取引番号: 003003P012102465 2020/01/21 17:53

お部屋番号: 705
お名前: アキ アキ様
人数: 1
宿泊期間: 2020/01/21 - 2020/01/22



東京グリーンパレス お会計書
STATEMENT

〒12-0084 東京都千代田区千代田2-1-1 宿泊2号地
TEL 03-5210-4600(株) FAX 03-5210-4644
宿泊予約専用 TEL 03-5210-4630
宴会予約専用 TEL 03-5210-4640
ホームページ URL http://www.tokyogp.co.jp

No. 818858-0-0

お名前 NAME	主体的市民の会 荒木 明美				様	部門 GROUP	宿泊
ご利用 DATE	20/01/22	ご出発 DEPARTURE	20/01/23	ご人数 PERSON	1	受付 CHECKIN	発行日 ISSUE DATE
							20/01/23 09:36

日付 DATE	お部屋 ROOM NO.	機要 DESCRIPTION	単価 RATE	数量 QUANTITY	金額 AMOUNT	備考 REMARKS
01/22	1018	前受金				9,000
01/22	1018	宿泊料金			9,000	
					201.23	
ご利用金額 TOTAL		ご予約金 DEPOSIT	助成券 SUBSIDY	クーポン COUPON	ご請求金額 CHARGE	
9,000		9,000	0	0	0	

(内消費税額 818円)

65 PD

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げております。

印

紙

ご署名 SIGNATURE	
ご住所・会社名 ADDRESS	
ご請求 お電話 TEL	

There are no cash or card payments or services you can
A 10% service charge and tax have been added to your bill.
This process of it is already and will be the customer
control the issue

No. 742156

搭乗証明書

WEB 5a8ae66f44-163619-0-1

表示日 2020年04月03日(金)

搭乗者 アラキ アケミ様

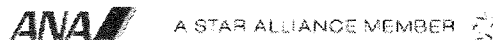
搭乗日 2020年01月20日(月)

航空会社 ANA

便名 554

区間 函館 - 東京(羽田)

AIRPORT CODE:HKD-HND
FARE TYPE CODE:SV28K



ANA/全日本空輸株式会社
ANA/ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD

搭乗証明書

WEB 5a8ae66f44-163632-0-2
表示日 2020年04月03日(金)

搭乗者 アラキ アケミ様

搭乗日 2020年01月23日(木)

航空会社 ANA

便名 555

区間 東京(羽田) - 函館

AIRPORT CODE:HND-HKD
FARE TYPE CODE:SV45L



ANA/全日本空輸株式会社
ANA/ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD

出張報告書

令和2年2月1日

主体的市民の会 荒木明美 様

出張者氏名 荒木明美

印

下記のとおり出張したので報告します。

記

1 出張期間	令和2年 1月 20日 ~ 23日 (4日間)
2 用務地	① 1月 21-22日 東京都文京区 市・町
	② 月 日 市・町
	③ 月 日 市・町
3 出張概要	日本都市計画学会 都市計画セミナー参加 日時 令和2年1月21日(火) 10:30~17:00、 1月22日(水) 10:00~16:50 場所 東洋大学白山キャンパス 井上円了ホール
4 所見	別紙。
備考	

スマート化が進む時代の 都市の空間像とマネジメント

—多様な技術をマネジメントする新たな都市計画を構想する—

近年、社会を大きく変える技術革新として、IoT(Internet of Things)や人工知能(AI)、ビッグデータ、ロボットが注目を集めています。Society 5.0で実現する社会は、IoTで全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有されることで、今までにない新たな価値が生み出されたり、人工知能やビッグデータを活用することで必要な情報が必要な時に提供されたり、また、ロボットや自動運転といった技術は都市が抱える様々な問題を解決する可能性があります。

一方で、このようなスマート化が進んだ都市は、これまでの土地利用や施設配置の考え方の範疇を超えるものであり、都市の空間像や計画のあり方を新たに構想し、これらの多様な技術をマネジメントする新たな手法も必要になります。

今回のセミナーでは、第一部で「スマートシティが目指す社会像」を概観し、第二部において「スマートシティを支える要素技術」を把握した上で、第三部において「技術革新を踏まえた新しい都市計画をどのように構想するか」を考えます。

日時 2020年1月21日(火)・22日(水)

会場 東洋大学 白山キャンパス
井上円了ホール

参加費 2日間共通 会員 12,000円 非会員 15,000円
1日のみ 会員 8,000円 非会員 10,000円
※学生:2日間共通 3,000円/1日のみ 2,000円

申込方法 裏面の参加申込書より FAX または E-mail にてお申込みください(申込期限:2020年1月15日)

問合せ先 日本都市計画学会 都市計画セミナー係
Tel. 03-3261-5407
E-mail. seminar43@cpj.or.jp

開会挨拶 10:30-10:35

舟引 敏明 日本都市計画学会 常務理事

【第一部：スマートシティが目指す社会像】

基調講演 10:35-11:35

Society5.0の考え方と次世代スマートシティの構築に向けて
出口 敦 東京大学 教授/日本都市計画学会 副会長

基調報告 11:35-12:35

国土交通省におけるスマートシティの取組み
徳永 幸久 国土交通省 大臣官房技術審議官(都市局担当)

講演 13:30-14:10

デジタルシフトによる地方創生・スマートシティ
アーキテクチャーの全貌
中村 彰二朗 アクセンチュア株式会社

【第二部：スマートシティを支える要素技術】

事例報告 14:10-14:50

デジタル変革がもたらす都市のイノベーション
一次世代移動空間整備に向けた映像解析技術活用
永野 善之 日本電気株式会社

事例報告 14:50-15:30

MaaSアプリ「EMot」と共通データ基盤「MaaS Japan」
のご紹介
藤垣 洋平 小田急電鉄株式会社

事例報告 15:40-16:20

スマートシティを実現するデジタルデータインフラ
～データの地産地消で先行する札幌市～
大西 佐知子 日本電信電話株式会社

講演 16:20-17:00

テクノロジーのコモディティ化とコミュニティの多様化
による持続可能な都市空間のデザインとマネジメント
神武 直彦 慶應義塾大学 教授

【第三部：技術革新を踏まえた新しい都市計画をどのように構想するか】

講演 10:00-11:00

Society 5.0における Social Design & Management
～第4次産業革命期におけるスマートシティ戦略～
東 博暢 株式会社日本総合研究所

講演 11:00-11:35

都市における AI とビッグデータの可能性
吉村 有司 東京大学 特任准教授

事例報告 11:35-12:10

松山市におけるスマートシティの取組み
石井 朋紀 松山市

事例報告 13:10-13:45

大手町・丸の内・有楽町地区におけるスマートシティの取組み
重松 真理子 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会

事例報告 13:45-14:20

ICTで産学官を"つなぐ"神戸のまちづくり
長井 伸晃 神戸市

講演 14:20-15:20

スマート+コンパクトシティの実現に向けて
森本 章倫 早稲田大学 教授/日本都市計画学会 専務理事

パネルディスカッション 15:30-16:50

新技術をどのように"まち"に適用し、都市課題・社会課題を解決するか

【コーディネータ】

小泉 秀樹 東京大学 教授/日本都市計画学会 理事

【パネリスト】

東 博暢 株式会社日本総合研究所

筒井 祐治 国土交通省

出口 敦 東京大学 教授/日本都市計画学会 副会長

森本 章倫 早稲田大学 教授/日本都市計画学会 専務理事

※やむを得ない事由により、内容・講師等が変更になる場合がございます。

都市計画セミナー参加の皆様へご連絡とお願い

受付

- ・受付は、1日目は10時～、2日目は9時半～開始致します。
- ・同封の「参加票」を受付にご提示ください。当日、資料とネームケースをお渡し致します。
- ・2日間参加の方で、1日目に受付をお済ませの場合、2日目の受付は必要ありません。

飲食・喫煙

- ・ホール内での飲食は禁止されておりますので、ご遠慮下さい。
- ・ホールを含め館内は禁煙です。喫煙は所定の喫煙所をお願い致します。

携帯電話・スマートフォン・ノートパソコン・タブレット

- ・ホール内での通話は禁止とさせていただきます。
- ・携帯電話・スマートフォン等の受発信は、一度ホールを出てからお願い致します。
- ・ホール内ではマナーモードに設定する等、受発信時の音源をオフにして下さい。
- ・講演中のスマートフォン・ノートパソコン・タブレット等の使用は、キーボードの打音や液晶画面の光等、周りの方のご迷惑となることもありますので、ご配慮をお願い致します。

駐車場

- ・会場には駐車スペースはありません。ご来場は、公共交通機関のご利用をお願い致します。

以上、ご協力の程よろしくお願い致します。

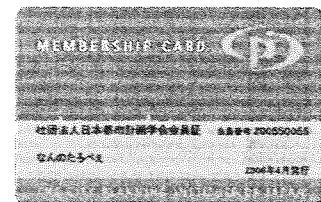
CPD 会員の皆様へのご案内

本都市計画セミナーは都市計画 CPD の認定プログラムです。

■1日目：認定番号 10190012 CPD 単位 5.5 pt

■2日目：認定番号 10190013 CPD 単位 6.0 pt

※CPD 単位の登録は、1日目、2日目の終了時毎に行います。



CPD カード

- ・都市計画 CPD 単位登録をご希望の方は、CPD カードを忘れずにご持参ください。
- ・建設コンサルタンツ協会等の CPD 単位登録をご希望の方は、各団体においてご用意されている「受講証明書・参加証明書」をご持参ください。なお、本会でも受講証明書の準備がございます。

第 43 回都市計画セミナー 参加報告・所見

主体的市民の会 荒木明美

日時：令和 2 年 1 月 21 日(火)～22 日(水)

会場：東洋大学

プログラム：スマート化が進む時代の都市の空間像とマネジメント——多様な技術をマネジメントする新たな都市計画を構想する——

主催：公益社団法人 日本都市計画学会

講師：出口敦氏（東京大学教授、日本都市計画学会副会長）、徳永幸久氏（国土交通省大臣官房技術審議官（都市局担当））、中村彰二朗氏（アクセンチュア（株））他 10 名。

講義内容：

- ・ Society5.0 の考え方にもとづく次世代スマートシティの構築に向けて
- ・ 国土交通省におけるスマートシティの取組
- ・ デジタルシフトによる地方創生・スマートシティアーキテクチャーの全貌
- ・ デジタル変革がもたらす都市のイノベーション～次世代移動空間整備に向けた映像解析技術の活用～
- ・ MaaS アプリ「EMot」と共通データ基盤「MaaS Japan」のご紹介
- ・ スマートシティを実現するデジタルデータインフラ～データの地産地消で先行する札幌市～
- ・ テクノロジーのコモディティ化とコミュニティの多様化による持続可能な都市空間のデザインとマネジメント
- ・ Society5.0 における Social Design & Management
- ・ 都市における AI とビッグデータの可能性
- ・ 松山市におけるスマートシティの取組み
- ・ 大丸有スマートシティコンソーシアムの取組
- ・ ICT で産官学を“つなぐ”神戸のまちづくり
- ・ スマート+コンパクトシティの実現に向けて

所見：これまで語られてきたコンパクトシティを議論しながら、これからはスマートシティをどう組み込んでいくのか。ということをしつくり考えた 2 日間となった。

コンパクトシティ：都市のコンパクト化による再構築と持続可能性の向上が急務。

スマートシティ：ICT 技術を活用した効率的な市のサービス供給も可能となりつつある。

コンパクト化+スマート化 →持続可能な市への移行を可能とする手法として期待できる。

コンパクトシティは対象が空間（空間を集約していこうというもの）。スマートシティは対象が情報（可視化できない。むしろ情報を拡張する方向）。どう融合させるかが問題だが、個人&社会が幸せになることがゴールでないといけないと感じた。スマートシェアリング

都市の概念を考えても、シェアしたことで市民が幸せになるのか、社会的便益が増えたのか、といった個人と社会が共に幸せになる方向でないと継続しないと感じる。交通戦略では、コンパクト+スマートの発想は具現化しやすいように感じた。Walkable（歩きやすい）は今後の大事な要素。函館市都市計画マスタープランでは「歩いて暮らせるコンパクトなまちづくり」とある。「コンパクトなまちづくり」の推進で、人口減少・高齢化が進行しても、市街地で徒歩・公共交通によって市民が円滑に日常生活を送ることが可能となる、「歩いて暮らせるまち」の実現を意図したのだが、コンパクトシティを目指す上でまず交通戦略から手をつけるべきではないか、と感じた。